



2018年9月26日

各位

会社名 株式会社フジクラ
 代表者名 取締役社長 伊藤 雅彦
 (コード番号 5803 東証第一部)
 問合せ先 コーポレート企画室長
 芹澤 孝治
 (TEL. 03-5606-1112)

営業損失及び特別損失の発生並びに業績予想、配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年10月31日に2019年3月期第2四半期決算を発表する予定ですが、海外送電線工事件名のコスト増加に対応した見越し損失の計上及びブラジル電力向け事業の不振による特別損失が発生する見込みとなりました。

また、2018年5月11日に公表しました2019年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正することを本日の取締役会で決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算及び単体決算における営業損失の発生について

当社が、バングラデシュ人民共和国で施工中の送電線工事において、材料費の急騰等により、30億円のコスト増が見込まれることとなりました。この見越し損失を計上することにより、営業利益が30億円減少する見込みです。

2. 連結決算及び単体決算における特別損失の発生について

当社の在ブラジル連邦共和国の非連結子会社ProCable Energia e Telecomunicações S.A.及びFujikura Cabos Para Energia e Telecomunicações Ltda.の業績不振から、ブラジル電力向け事業の再編を行うことといたしました。これに伴い、関係会社出資金評価損等44億円が特別損失として発生する見込みとなりました。

なお、当第1四半期連結会計期間において計上した本件関連の損失26億円と合わせ、当第2四半期連結累計期間におけるブラジル電力向け事業関連の損失は70億円となる見込みです。

3. 業績予想の修正

(1) 2019年3月期第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)の業績予想値の修正

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益(円)
前回発表予想(A)	360,000	17,000	16,000	10,000	35.06
今回修正予想(B)	360,000	14,000	10,000	1,000	3.51
増減額(B-A)	0	△ 3,000	△ 6,000	△ 9,000	-
増減率(%)	0.0	△ 17.6	△ 37.5	△ 90.0	-
前期(2018年3月期)第2四半期累計期間実績	359,771	17,518	17,608	12,654	44.36

(2) 業績予想修正の理由

2019年3月期第2四半期連結累計期間において、売上高は前回発表予想通りとなる見込みですが、営業利益はエネルギー・情報通信カンパニーにおいて上記1.の影響があったこと等により減益となり、経常利益は営業利益の減少に加え、下期の為替ヘッジコストの一部が前倒し計上されていること及び持分法投資損益が悪化したことにより、減益となる見込みです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は経常利益の減少に加え、上記2.及び事業構造改善費用の計上等により減少する見込みです。

(3) 2019年3月期通期連結業績予想値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想値の修正

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	750,000	39,000	37,000	23,000	80.63
今回修正予想(B)	720,000	30,000	26,000	14,000	49.08
増減額(B-A)	△ 30,000	△ 9,000	△ 11,000	△ 9,000	-
増減率(%)	△ 4.0	△ 23.1	△ 29.7	△ 39.1	-
前期(2018年3月期) 通期実績	740,052	34,343	34,122	18,359	64.36

(4) 業績予想修正の理由

通期においては、2019年3月期第2四半期連結累計期間の減少に加え、エネルギー・情報通信カンパニーにおいて国内外のマーケットでの競争激化の影響や、エレクトロニクスカンパニーにおいてFPC(フレキシブルプリント配線板)を中心に受注減が見込まれること等から、業績予想を修正いたしました。

なお、当社グループの製品の一部における、品質管理に関わる不適切な事例の存在が判明したことによる通期の業績への影響は現在調査中であり、今後業績予想の修正の必要が生じた場合は、適時公表いたします。

4. 配当予想の修正について

(1) 2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年5月11日発表)	—	8.00	—	8.00	16.00
今回予想	—	7.00	—	7.00	14.00
当期実績	—				
前期実績 (2018年3月期)	—	7.00	—	7.00	14.00

(2) 配当予想修正の理由

2019年3月期の年間配当金につきましては、2018年3月期比で2円増配(1株あたり中間配当8円、期末配当8円)を予定しておりましたが、上記業績予想の修正を踏まえ、誠に遺憾ながら前年度と同額の1株あたり14円(中間配当7円、期末配当7円)とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上